

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	バイオリソース保管維持		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	総務部会計課		金山 和弘	
会計区分	一般会計		政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立感染症研究所が保有する菌株、血清等は、国の感染症対策において当所では保管していない重要なものが数多くあり、これらを分散保管することにより災害発生等においても感染症の発生等に迅速に対応できる体制の維持する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国立感染症研究所にて管理している感染症対策に重要な菌株、血清等について、災害(首都圏直下地震)の可能性を考慮し、首都圏以外の保管場所を設け、その場所において適切な管理を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算		2	1	1	
		補正予算					
		繰越し等					
	計			2	1	1	
	執行額			0.08			
執行率(%)			3%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	災害発生を想定しての分散保管を目的とした事業であることから、定量的な指標は示せない。			成果実績	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	災害発生を想定しての分散保管を目的とした事業であることから、定量的な指標は示せない。			活動実績 (当初見込み)	-	-	-
				-	-	-	-
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	光熱水料	1	1				
	雑役務費	0	0				
	計	1	1				

事業所管部局による点検				
	項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国費の投入が必要。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		-	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		△	保管場所との調整が難航し年度中に執行できなかったもの。
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検結果	平成24年度においては、首都圏以外の保管施設との調整が難航し、年度内に菌株・血清等の移転が行うことができなかったため、保管・管理に必要な経費について、会計法に則り適切に執行している。平成25年度には保管施設との調整を完了させ試料の移転を終了させる見込み。			
外部有識者の所見				
低い執行率は、首都圏以外の保管施設との調整が難航し、年度内に菌株・血清等の移転ができなかった事情がありやむを得なかったと思われるが、今後は適正な執行に努めること。(長崎、井出)				
行政事業レビュー推進チームの所見				
現状通り	本事業は、危機管理の観点から、菌株、血清等を分散保管するために必要な事業であり、平成24年度は保管施設との調整が難航したというやむを得ない事情があったものの今後は適切な執行に努めること。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
現状通り				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年		平成23年		平成24年 新24-0055

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国立感染症研究所
2.35百万円
バイオリソース保管維持

【随意契

A.一般企業7社
0.08百万円
保管維持経費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)チヨダサイエンス	フリーザー外部警報電圧接点増設作業及び設置	0.08	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					